

帆走指示書(SAILING INSTRUCTION) 2021/06/30 改訂版

JPKA ISEWAN WING FOIL RACING 2021

1) 適用規則

2021-2024 セーリング競技規則(RRS)及び同附則 WF(ウイングフォイルレーシングルール)

大会実施要項(レース公示)

本帆走指示書(SI)RRS 及び同附則 WF は本搬送指示書によって変更されたものが優先される。

注)RRS 附則 WF(ウイングフォイルレーシングルール)はワールドセーリングデベロップメントルールとして 2021.06.10 に公示

2) 帆走指示書の変更並びに選手への通告

本帆走指示書の変更並びに選手への通告が有る場合は大会本部の公式掲示板に当確のレーススタート 20 分前迄に掲示される

3) 責任の所在

本大会のレースコミッテーター及びボランティアスタッフは人員、物件に対する 全ての損害の責任を負わない、出艇しスターするかしないか、あるいはレース を継続するかどうかの判断及び水上における安全管理の責任は各選手にある

4) 競技規則及び規定

4.1 コースレーシング(アップウインド&ダウンウインド)*レーシングクラスはダウンスラロームは実施しない。

4.2 レースエリア、コース図

レース当日の最初のスタート予定時刻の 30 分前迄に公式掲示板に掲示する トップフィニッシャーの周回所要時間の目標 10 分~最長 20 分以内のコース設定を 目標とする。

4.3 RRS 附則 WF31 のウイングフォイルは風上マークに接触してはならない。

- 7.6 N 旗+H 旗(音響 3 声)レースは中止された、陸上へ戻れ 新たな信号は陸上で発せられる
- 7.7 L 旗(音響 1 声) 選手は声の届く範囲に寄れ通達事項が有る
- 7.8 X 旗(音声 1 声) スタートに於いてリコール(OCS)が現認された
- 7.9 第一代表旗(音響 2 声)スタートは“ゼネラルリコール”と成った、帆走を止めスタート エリアに戻り 再スタートに備えろ / 降下の際は(音響 1 声) 1 分後に新たな予告信号 が掲揚される

8) スタート及びフィニッシュの規定

- 8.1 スタート 1 分前のスタートエリアのミニマム風速はアベレージ 8knot/sec、とする。
ただし、風速の判定はレースコミッテーターが判断する
- 8.2 スタートラインはスタート信号後 4 分間で消滅する、これ以降のスタートは DNS と判定される
- 8.3 フィニッシュは、RRS2021-2024 附則(B)推進方法に記述されている、歩く、泳ぐ、パドリングでのフィニッシュはフィニッシュとして認められない。艇体の一部がフィニッシュラインを横切った時がフィニッシュと認める。

9) タイムリミット

各レースのタイムリミットはトップ艇フィニッシュ時間より 10 分間とする

10) 得点(スコアリング)

トップフィニッシュ艇を 1 点とし以下着順がポイントと成る低得点方式で スコアリングする、DNS,DNF,DSQ,OCS,BFD,の得点は参加艇プラス 1 点とする

11) 選手の識別

参加選手は公式掲示板に公示された背番号のビブを着用し レースに参加しなければならない、着用しないままもしくは背番号が判読できない状態でレースに参加した選手は当該のレースのフィニッシュは認められず DNF としてスコアリングされる

12) 抗議(プロテスト)

レースエリアで起こったケースについて抗議しようとする選手は当確レースのフィニッシュ後海上で速やかにレースコミッティーにその旨を伝えなければならない。抗議の内容が要件を満たしているかの判定を受けて抗議として受理されるか否かの判断がプロテストコミッティーに因って判断される。プロテスト審問は口頭で確当のレース終了後出来るだけ速やかに行う。

艇体間でのケースに関してはケース後速やかに相手艇に抗議の意志を伝えなければならない

13) レース数及びカットレース

今大会の最大レース数は 8 レースとする、カットレース数は成立したレースの数により以下の通りとする

～4R 成立/ カットレース数 1

～8R 成立/ カットレース数 2

14) ゼッケンを着用し海上に出廷するときは必ず陸上本部に出廷申告をする。その日のレース終了後には必ず陸上本部に帰着申告をする

15) 参加選手は必ずライフジャケット、ヘルメット、ウイングとボードのリーシュコードの着用を義務づける。